

ダイコンドラ シルバー・フォールズ

しなやかなトレイリング・ハビット。銀葉が映える実生のダイコンドラ。暑く乾いた土地でも抜群の強さを見せ、幅広い用途にお使いいただけます。

- シルバーリーフ、シルバーステムの美しい観葉種で、特徴のある円形のユニークな葉(長さ 1-2cm、幅 2-3cm)をもっています。
- とても勢いのある株質をもっており、典型的な枝垂れた草姿がみられる植物です。通常は蔓が 1.2m くらいまで達しますが、生育に時間がかかる地域では 1.8m まで達することもあります。
- コンテナへの寄せ植えや単独でハンギングに植えても抜群のパフォーマンスが見られます。
- また、丈が 5-7cm のまま横に這うのでグランドカバーにも利用できます。この場合、水はけのよい土地を選ばないと、蔓どうしが絡まってしまうので注意しましょう。
- ピンチなしでよく分枝します。
- 高温の水切れしやすい土地でもよく育ち、一度しおれてもかん水すればすぐ立ち直ります。
- 標準発芽率 85% のハイセレクト種子を提供。

学名: *D. argentea*

種子粒数の目安: 約 200 粒/グラム

プラグ生産ステージ

培地

水はけがよい、新しいピート主体の培地を用いましょう。pH を 5.5-6.3 酸・弱酸性に保ち、初期は EC 値を 0.75mmhos/cm (1:2 抽出液) にします。

播種

粗めのパーミキュライト等で覆土します。

管理温度

発芽適温:	22-24
子葉展開後:	18-22
本葉展開後:	18-21
本葉以後:	16-18

照度

発芽時: 不要
発芽後: 10,000-30,000 ルクスに調整します。
育苗期: 温度を範囲内に設定できれば、限度を 54,000 ルクスにして明るめに維持しましょう。

湿度

子葉展開までは相対湿度を 95% に維持します。

培地の水分

幼根が現れるまでは土壌の湿潤を高く維持し、幼根が張っていくにしたがって下げましょう。その時、苗を枯らせないように注意しましょう。

肥料

幼根が現れてから 15-0-15 肥料を 50-75ppm(N) 与え、子葉の生長にしたがって 100-150 ppm(N) に上げていきましょう。

PGR(矮化剤)

鉢上げの 1 週間前に B-9 を 2,500ppm 散布すると、後に分枝がよくなります。

鉢上げから出荷までのステージ

培地

水はけがよい、新しいピート主体の(プラグ生産に用いたものと同質の)培地を用いましょう。pH を 5.5-6.5 酸・弱酸性に保ち、初期は EC 値を 0.75mmhos/cm (1:2 抽出液) にします。

生育適温

夜間: 16-18

昼間: 18-24

照度

照度が高いほど葉色は強い銀葉になり、節間がつまります。

かん水

適宜、乾かし過ぎないように注意しましょう。

肥料

週に 1 回程度、各栄養素を含んだ汎用タイプの肥料を 200ppm(N) 与えましょう。

PGR(矮化剤)

ポットでバランスよく仕立てるには、鉢上げの 1 週後に B-9、5,000ppm とサイコセル 1,000ppm の混合散布をすると分枝がよくなり、伸張が抑制されステムどうしの絡まりを防ぐことができます。これは葉の銀色を強くする効果もあります。

ピンチ

ピンチは不要です。

平均的な生産期間

播種から鉢上げ(400穴トレイ): 5週

鉢上げから出荷 (10cmポット): 5-6週

ポットサイズと鉢上げ後の出荷スケジュールは概ね下記のとおりです。ご参照ください。

ポットサイズ	定植本数	出荷までの週数
10 11cmポット	1	5から6週間
15 18cmポット	3	6から7週間
30cm程度のコンテナ	3	9から10週間
またはハンギングバス	4	8から9週間
ケット	5	7から8週間

管理中の病害虫や障害

病害虫、病気ともに典型的なものについては報告がなく、比較的強い植物です。ただし、生産される地域で発生しやすい病害虫による障害などを考慮に入れた生産管理を推奨いたします。

PanAmerican Seed

PanAmerican Seed Co.
622 Town Road, West Chicago, Illinois, USA 60185-2698
630 231-1400 Fax: 630 231-3609 www.panamseed.com

© 2001 Ball Horticultural Company

Printed In Japan

PAS02025 11/01